「ＳＮＳに学ぶ」

私の主なSNS利用は Facebook ですが、
いろんな情報が流れて来るので楽しみにしている。

中には可愛い子供のダンスや動物の動画もあるが
いつも感心するのは人生訓だ。

昨日、メモする為にスクリーンショットで残しておいた。

「一生覚えておきたい人生の格言集」
1．空っぽのバケツほど蹴るとうるさい。
2．嫌な奴に関わっているほど人生は長くない
3．違和感は心からの最終通知
4．人を嫌う時は1人で嫌いなさい
　わざわざみんなで攻撃しない
5．「何を言うか」が知性
　「何を言わないか」が品性
　「どう言うか」が人間性
6．人が自分のために使ってくれた時間は、
　その人の命であることを忘れてはいけない
7．レベルの高い場所で
　必死に食らいつくのが努力
　気づけば適応しているのが成長
は脇田朋子さんの投稿。

どの項目も含蓄があって「なるほど」と腑に落ちるが
私がハッと気づいたのは6であった。

日常は「当たり前」と思っている
社員や店員さん・お客さんなどとの接触は
「時間」＝「命」
という風に思うと「感謝」しかないと痛感する。

「感謝の念」をもってすれば、どんな事にも通じるし
実際問題、例えば、余り美味しいと感じない料理も

作ってくれた「労」に感謝して
よく噛んで咀嚼すれば「味」が変わる
という風に実感した。

実は、昨日、京橋で OB 会があり、
昼食は居酒屋のランチであり、
私は日替わり定食を頼んだ。

知らないお店に行くと日替わり定食を注文するようにしており
このお店は4度目だが、今回も同じ日替わり定食を頂いた。

確かに、今時、800円のランチは有難いものだが、
やはり、メインが作り置きのようで冷えていた。

豚の唐揚げをおろし醤油で頂くものだが、
これが温かいと結構いけるのではないかと思いながら
ともかく、よく咀嚼して頂いた。

昼食時で、しかも、京橋という繁華街なのでお客も多いが
私たちは幹事が予約してくれていたので BOX でゆったりと食事ができ、
先輩方の話を肴にして、ゆっくりと楽しめたので
ホントによい時間だった。

このよい時間は幹事のご苦労の賜物だが、
今時、800円の日替わり定食を提供して下さるお店にも感謝して
ホンマに「命」と今更実感して、再度、お店に感謝している。

喜寿の年になってから、こんな気づきを導いてくれたのは
ご紹介したSNSの投稿記事があったからだ。

そう言えば、SNSで流れて来る情報の全てが「命」の賜物なので
粗末にパッパッと読み飛ばすのも失礼かなと反省もしている。

SNSもそうだがメールも沢山届いているが、
余り関係ないと削除やスルーしているが
中には「迷惑」というより「詐欺」の物が混じっているので

よく注意しないとダメだが、
もう少し、時間を割いて読むようにしたいと思うようになった。

それにしても脇田朋子さんの「人生訓」は含蓄があると
再度、実感しており
2の「嫌な奴に関わっているほど人生は長くない」ではあるが
もう少し、時間の余裕を持ってコンテンツに感謝の念をもって
接していければ良いなと思っている。